

東生会東京支部は、姫路東高の卒業生で東京及び関東近辺に在住する方を会員とする同窓会で東生会の支部組織です。

編集発行 東生会東京支部運営委員会

ご挨拶

—東生会東京支部の皆様へ—

東生会東京支部長

石川 直之（東8回生）

会員の皆様方には、お元気でご活躍のことと存じ、お慶び申し上げます。

さて、今年度は東生会設立50周年及び東京支部45周年を記念して、毎年恒例の支部「集い」を11月18日（日）午前11時50分より、神田学士会館にて開催を予定しております。

東生会の1回生は昭和23年度、平成24年度の卒業生は64回生です。この64年間約半世紀以上の期間、戦後の混乱時、高度成長期、オイルショック期、バブル時代、低金利時代を生き抜いた先輩達、これから新しい時代を切り開く後輩達、年齢差があっても、郷土愛・母校愛等の共通話題が有ると私は信じております。同期の方々の親睦だけでなく、先輩・後輩の世

代を超えた幅広い交流も活発に行われる機会にさせていただく事を望みます。

今年度の「集い」には東生会山野会長・役員以下年次別幹事、また母校味岡校長以下校内幹事の多くの参会を予定しております

さらに、趣向を凝らして盛大に開催したいものと計画しておりますので、是非関東方面の大学在校生・新しく進学されている学生会員や関東在住の支部会員及び家族の方々の多数の参会をお願いします。

今年度より、支部運営委員長の林雄作氏（東13回生）が退任し、後任の委員長に清土恒雄氏（東18回生）と副委員長にも門野俊英氏（東20回生）の両氏が就任されました。

新組織の下で、これからの「集い」などの運営・企画を行うに当たり、支部会員の皆様方の更に一層のご協力・ご指導を賜りますようどうぞ宜しくお願い申し上げます。

では、今年度も支部会員の皆様方と再会出来ることを楽しみにしております。

「東生会東京支部の集い」開催報告

—平成23年「集い」開催—

東生会東京支部は、昭和42年に発足しましたので、今年で発足45周年目となります。会員数は年々増加し、約1600名（平成24年8月現在）となっております。



「昨年「集い」ミニコンサート」

昨年の「東京支部の集い」は10月30日（日）に、約120名の方々にご出席をいただき学士会館で開催しました。昨年も「集い」のイベントとして、東28

回生の小坂（中沢）幸世様に出演をお願いし、小坂様のピアノとご友人の小宅栄子様、保井頌子様のヴァイオリン演奏をご披露いただき、ミニコンサートをを行い、「集い」を大変盛り上げていただきました。

また「集い」には、大西東生会名誉会長、山野東生会会長をはじめ東生会の役員、味岡校長をはじめ校内幹事の先生方、兵庫県東京事務所次長と姫路市東京事務所副所長にも来賓としてご出席いただきました。東京支部では、姫路西高校の白城会東京支部との交流も行っており、同会の役員にもご出席いただくなど、大勢の来賓にご出席いただきました。例年に比べ出席者は大分減りましたが、昨年関東方面の大学に新たに進学した学生を含め関東方面の大学に進学している学生も出席し、同期生の方々の旧交だけではなく、先輩・後輩の世代を超えた幅広い交流も活発に行われ、昨年の「集い」も盛大に開催することができました。

今年の「東京支部の集い」は、東生会50周年と東京支部45周年を記念して、昨年と同様大勢の来賓のご出席をお願いし、「記念イベント」の開催など趣向もいろいろと凝らして、今年も賑やかで盛大に「集い」を開催したいと準備をしておりますので、関東方面の大学在校生・新しく進学されている学生会員や関東地区在住の支部会員及びご家族の大勢のご出席をよろしくお願いいたします。